



アクセシビリティが あなたの生活をより良くする

日時： 2023年 **9月9日（土）** 13:30~15:00 講演会、15:00~16:30 体験相談会

体験相談会では、iPadのスイッチ操作による家電やベッド操作、コミュニケーション方法を実際に体験していただくことができます。（講演後1週間の展示も行います。）

会場： 長崎県難病相談・支援センター会議室（長崎市茂里町3-24）

定員： **20名**（定員になり次第締切、会場開催のみとなります）

難病で日々できることが減ってしまっている、これからできないことが増えるかもしれないって思い悩んでいる人も多いと思いますが、いまは技術も進歩して、いろんな方法でやりたいことができるようになってきています。だから、できないと決めつけなくていいし、諦めなくて良いです。一緒に「より」良い生活を広げてみませんか？

ビデオ講演： 「アクセシビリティとは？」



高尾洋之（たかお ひろゆき）

東京慈恵会医科大学 先端医療情報技術研究部、准教授。
2018年8月14日にギラン・バレー症候群に罹患。4か月間意識不明、目が覚めた時には四肢麻痺で目しか動かせなかった。現在リハビリ回復中。デジタル医療とアクセシビリティの研究をしている。

講演：

「iPadと指伝話を使って日常生活を快適に」



高橋宜盟（たかはし よしあき）

iPadで使うコミュニケーションアプリ「指伝話」開発販売元の有限会社オフィス結アジア代表取締役。
東京慈恵会医科大学訪問研究員、一般社団法人結ライフコミュニケーション研究所 代表理事。
アクセシビリティとコミュニケーションの大切さを伝える活動を続けている。

主催（お申し込み・お問い合わせ先）

長崎県難病相談・支援センター

Tel. 095-846-8620, Fax. 095-846-8607

Email. info@nagasaki-nanbyou.gr.jp

協力：東京慈恵会医科大学

アクセシビリティ・サポート・センター

助成：日本財団